

開館35周年を迎えて

昭和町立図書館は、令和7年7月22日に開館35周年を迎え、令和7年度に様々な記念事業を行いました。「35周年記念マスコット」や「図書館・書店・本とのちょっといい話大賞」を公募したところ、数多くのすてきな作品をご応募いただきました。個々のイベントでは、8月に「夏休み子ども司書体験」を実施しました。9月には、音楽教室「とんとんやかた」を主宰する近藤信子氏をお招きして、「わらべうたであそびましょ！近藤信子さんわらべうた講演会」を実施し、総勢70名の参加者と「なべなべそこぬけ」などのわらべうたを体験し、学びました。

これから先何十周年を迎えても、地域の皆様に寄り添った図書館であり続けたいと思っております。

(昭和町立図書館 司書 由井 千遥)

昭和町立図書館 編



司書体験では、初めての業務に苦戦しながらも楽しんでいました。



わらべうた講演会では、みんなで童心に帰って遊びました。



図書館ボランティアの日常から

日常から



Vol.14 自主企画研修 講演会 「地域に根付いた書店活動」を開催しました

令和8年2月13日(金)、交流ルーム101において、宮川春光堂代表取締役の宮川大輔氏をお招きして講演会「地域に根付いた書店活動」を開催しました。

毎週火曜日の朝に開催している「得々三文会」をはじめ、読書会や夜の座談会などの精力的な活動と、その裏にあるシビアな現実まで、軽妙な語り口でお話いただきました。

(図書館協会事務局)



熱のこもった講演に盛り上がる会場の様子

Information

2026年度上半期のイベント

5月10日(日) おんがくかいぶらり vol.57

「おんがくかいぶらり」では、年5回、様々なジャンルの演奏会をお届けしています。詳細はホームページ等でご確認ください。

6月20日(土) かいぶらりシチズンカレッジ 食育セミナー

山梨秀峰調理師専門学校より講師をお招きします。食の重要性や食材選びのポイントなどについて一緒に勉強しましょう!

副館長 小林健からのひとこと箋

本との出会いで新しい発見を

図書館には、皆さまの世界を広げる一冊との出会いがあふれています。

読みたいと思っていた本、まだ知らなかった本、そして心に響く言葉との出会い。

どうぞ、図書館で新しい発見をお楽しみください。



YAMANASHI
PREFECTURAL
LIBRARY

山梨県立図書館報
159
2026.4.1 発行

世界の文化とつながる時間

～「チャチャチャ！」で楽しむ異文化交流～

当館では、世界の文化に気軽に触れられる国際交流イベント「かいぶらり ことばのひろば ○○チャチャチャ!日本チャチャチャ!」を年4回開催しています。イベント名の「○○」には、その回のテーマとなる国名が入り、講師にはその国の出身者や、その国と深いつながりのある方をお迎えしています。令和7年度は「アフガニスタン」「メキシコ」「フィリピン」「ガーナ」を取り上げました。

イベントは「音楽コーナー」「ことばコーナー」「紹介コーナー」の3部構成で、それぞれの国の魅力を多方面から楽しく紹介します。伝統音楽を聴



11月開催「フィリピンチャチャチャ!」にて、4人の講師が自国の魅力を詳細に紹介しました。



5月開催「アフガニスタンチャチャチャ!」にて。アフガニスタンだけではなく、中村哲さん関連の書籍も展示しました。

いたり、講師と一緒に挨拶表現を練習したり、食文化や祭礼の話に耳を傾けたりと、毎回盛りだくさんの内容です。参加者は、講師のわかりやすい日本語と豊富な画像資料によって充実した時間を過ごします。

会場後方では、関連書籍の展示を行い、「もっと知りたい」という気持ちをそのまま読書につなげる工夫もしています。

今年度初回は、5月30日開催予定です。山梨県にしながら世界を旅するようなひとときをどうぞお楽しみください。(企画振興担当 望月)

この本が好き!

図書館スタッフおすすめの1冊



「何をお探し?」と、不愛想だけど聞き上手な司書が、仕事や人生に行き詰まりを感じる5人に、思いもよらない本と可愛い付録で後押ししてくれる物語。

『お探し物は図書室まで』

青山美智子/著 ポプラ社 2020.11

本との出会いはホントの出会い



山梨県立図書館 調査サービス担当 大蔵美穂

皆さんは普段どのくらい本を読んでいますか? 読書が趣味の私が選ぶオススメの1冊は、青山美智子さんの『お探し物は図書室まで』です。

この本は、悩みを抱える5人が、ふとしたきっかけで図書室を訪れ、ベテラン司書に思いがけない本をすすめられます。この本との出会いによって、人生観が変わり、新たな一歩を踏み出していくお話です。人生で経験したことに無駄はない、自分が動けば人も動き出してくれると前向きになれる1冊です。

心温まりたい、元気を貰いたい、司書になりたい、そんな方には特にオススメです。ぜひ、あなたも図書館で素敵な本と出会い、たくさん本を読んでみてください。

令和7年度

関東・甲信越静地区

図書館地区別研修を開催しました



基調講演の様子



甲州市立勝沼図書館の見学の様子



ワークショップで熱心に話し合う様子



講義のひとつ

令和7年12月16日(火)から12月19日(金)にかけて、当館イベントスペースとぶどうの国文化館を会場に「令和7年度関東・甲信越静地区図書館地区別研修」を開催しました。一部をオンライン受講も可能としたことから、4日間で162名の参加がありました。

本研修は、基調講演のほか、ワークショップを含む5つの講義、3つの事例報告、1か所の施設見学で構成し、児童サービス、読書バリアフリー、電子書籍制作、図書館経営、地域資料の収集と活用、書店や出版社との連携について、様々な立場の講師からお話いただきました。

初日の基調講演では、大正大学教授で東京大学名誉教授の牧野篤氏より「『よきこと』を紡ぐ、『よき存在』になるー社会教育の過去・現在・未来ー」と題して、人と人とのつながりが求められる社会の状況と、交流の場としての図書館の可能性についてお話いただきました。

続く研修では、どの講師からも、図書館、市民・地域、書店・出版社が一つになって新たな価値を生み出していく必要性が示されました。

受講者からは、「時宜に沿った内容で勉強になった」「業務に活かしたい」など有意義な研修だったとの声を多く寄せていただきました。
(企画振興担当 山本)

「糸井重里氏と金田一秀穂館長とのトークショー」を開催しました



贈りたい本大賞表彰式 金田一秀穂館長とのトーク



令和7年11月9日(日)、館長企画「糸井重里氏と金田一秀穂館長とのトークショー」を開催しました。当日は、開場前から多くの参加者が行列を作り、会場は熱気に包まれました。

トークショーは、テーマ「今読みたい本」とどまらない、多岐にわたる話題によって展開していきました。どの切り口も興味深く、参加者は皆、熱心に耳を傾けていました。中でも印象的だったのは、「本を読むことそのもの」や「AI」「現代における教養のあり方」「動画コンテンツ」についてのお二人の考えです。

それぞれの話題に対する深い洞察とユーモアを交えた語り口から、多くの気づきと学びが得られました。

旧知の間柄というお二人の信頼関係に裏打ちされた軽快なやりとりは、どこに話が転がっていくかわからないワクワク感に満ちており、2時間があっという間に感じられました。知的好奇心を刺激する濃密な時間は、参加者一人ひとりの心に深く残るものとなりました。

館長企画は年に2回、11月と2月に実施しています。次回もご期待ください。(企画振興担当 望月)

テーマ展示の報告

山梨スポーツものがたり

令和8年1月23日(金)～3月8日(日)

今年は、冬季五輪やサッカーの世界カップなど、大きなスポーツイベントが開催されます。そこで、図書や雑誌を通して「読むスポーツ」を楽しむ機会となるよう、山梨のスポーツをテーマに資料展示を行いました。山梨出身のスポーツ選手の伝記や、県内の体育活動に関する資料、選手の活躍を振り返る資料など、92冊を紹介しました。

選手たちのスポーツにかける思いに触れ、新しい季節に向けて活力を得ることができればと思います。

(調査サービス担当 武田)



県図書TOPICS

TOPIC1

プロの朗読を堪能しました

令和7年11月23日(日)、山梨放送の荒木美穂アナウンサーをお招きし、「県民の日朗読会」を開催しました。



荒木アナウンサーの声は、朗読本「カフェかもめ亭」(村山早紀・作)の不可思議な世界観に見事に調和し、参加者は心地よい時間を過ごすことができました。

(企画振興担当 望月)

TOPIC2

子どもの読書ステップアップ講座

子どもの読書推進の核となる人材の育成を目的として全4回の講座を開催しました。



子どもの発達を支える読み聞かせや情報リテラシー等をテーマに、理論と実践を学ぶ内容でした。図書館職員のほか学校や保育所職員等が、対面またはオンラインで参加しました。

(子ども読書推進担当 大平)

TOPIC3

学生おススメの本の紹介

山梨英和中学校・高等学校の図書委員・山梨学院小学校4年生のみなさんが選んだおススメ本を展示するコーナーを設けています。



小中高生ならではの目線で選ばれた魅力的な本を紹介していただきました。

読書のきっかけにもつながれば嬉しいです。
(指定管理者 甲府ビルサービス株式会社 三枝)

TOPIC4

「かいぶらりシチズンカレッジ放送大学公開講座」を実施しました

令和7年12月6日(土)、山梨大学の田中健史朗先生をお迎えし、放送大学公開講座「『アンパンマン』と『ばいきんまん』の争いを止める方法～いじめの心理学から考える～」を実施しました。



最新の知見とともにいじめについての理解を深めることができる貴重な機会となりました。(企画振興担当 望月)